



RIM INTELLIGENCE CO.

2018年9月10日

第8号

CROSS VIEW

重油

【トピックス】

IMO規制
～品質考察～
内燃研予想

【日本の動向】

国立研究開発・防衛省の入札推移
アスファルト合材関西編

【次回予告】

IMO規制第10弾

お問い合わせ

リム情報開発株式会社

CROSS VIEW チーム

03-3552-2411

info@rim-intelligence.co.jp

Copyright (C) 2018 RIM Intelligence Co. All Rights Reserved.

目次

(ページ番号)

1 重油・アスファルト最新動向

～日本～

①内燃研価格予想	1
----------	---

関西のアスファルト合材事情

①需給・価格概況	2
----------	---

②関西のアスファルト合材製造数量（7月度）	3
-----------------------	---

③関西のアスファルト合材工場	4
----------------	---

----->

2 主要インデックスの推移

①低硫黄(LS)重油 VS ドバイ原油(2018年6～8月)	5
--------------------------------	---

②京浜海上A重油 vs ドバイ原油(2018年6～8月)	5
------------------------------	---

③高硫黄(HS)重油 vs ドバイ原油(2018年6～8月)	6
--------------------------------	---

④京浜バンカー vs ドバイ原油(2018年6～8月)	6
-----------------------------	---

----->

3 日本の動向

①全国トッパー実稼働率(2017年1月以降)	7
------------------------	---

②製油所稼働の見通し(2018年9～11月)	8
------------------------	---

③元売り別A重油系列向け仕切り一覧(直近3カ月)	10
--------------------------	----

④国立研究開発法人 水産研究・教育機構の入札結果一覧	11
----------------------------	----

⑤防衛装備庁陸上施設向け入札結果	12
------------------	----

⑥全国在庫推移	13
---------	----

⑦都道府県販売実績	17
-----------	----

----->

4 2020年IMO硫黄規制への対応策と問題点

a) ISO(国際標準化機構)の呪縛	20
--------------------	----

b)クミルフェノール樹脂混入油の流通	24
--------------------	----

c)ガスクロマトグラフィー(GCMS)検査	27
-----------------------	----

----->

5 原油CIF価格-JCC-予想

----->

6 業界百聞

1 重油・アスファルト最新動向

～日本～

①内燃研価格予想

		内燃研価格		体系(メニュー)価格
対象月	適用	HSA重油	HSC重油	HSC重油
17年4～6月	決定	60,300	43,300	43,800
17年7～9月	決定	56,800	42,800	43,300
17年10～12月	決定	60,800	45,800	46,300
17年1～3月	決定	67,800	52,800	54,300
18年4～6月	決定	67,800	53,300	53,800
18年7～9月	予想	75,200	60,800	61,300
18年10～12月	予想	75,400	61,300	61,800
19年1～3月	予想	74,800	60,800	61,300

単位：円/kl

注)18年9月7日時点

リム情報開発が行った9月7日時点のドバイ価格、JCC価格の予想(33ページ参照)を基に算出した、18年度第2四半期の内燃研価格予想はHSA重油がキロリットルあたり前期比7,400円高の75,200円、…

続きはこちら >

関西のアスファルト合材事情

①需給・価格概況

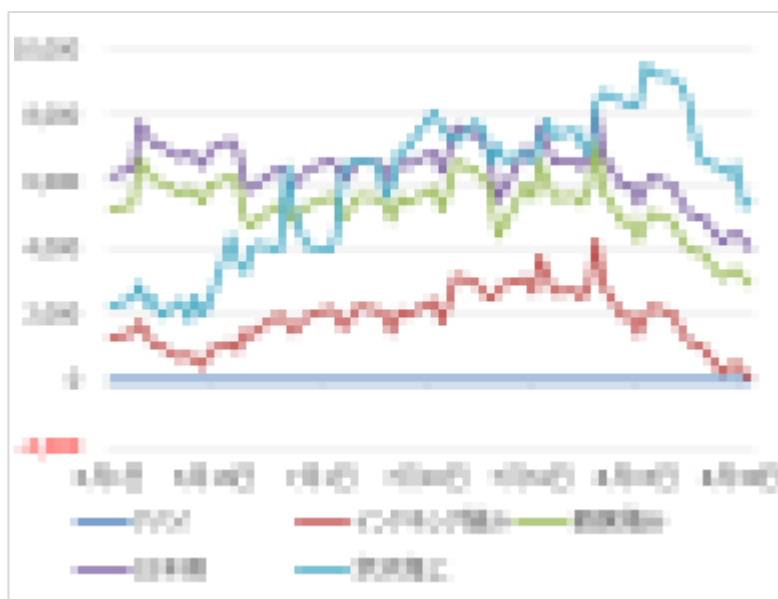
関西のアスファルト合材の需給は緩い状態が続いている。舗装用需要は高速道路の大型案件が少ない上、8月は行楽シーズンにあたるため一般道の補修需要も少なかった。ただ今後は、6月に発生した大阪府北部地震の…

[続きはこちら >](#)

2 主要インデックスの推移

①低硫黄(LS)重油 VS ドバイ原油(2018年6～8月)

単位：円/KL



インドネシア積み、韓国積み、日本着のクラックスプレッドは、6月から8月上旬にかけて拡大し、…

すべてリム価格
出所:リム調べ

[続きはこちら >](#)

3 日本の動向

①全国トッパー実稼働率(2017年1月以降)

石油連盟がまとめた9月1日時点のトッパー実稼働率は、全国ベースが91.6%で推移し、前週の94.2%を2.6ポイント上回った。詳細は判然としないものの、東日本で稼働が低下。西日本は前週から変わらず。市場関係者による…

[続きはこちら](#) >

4 2020年IMO硫黄規制への対応策と問題点

2020年1月1日より、国際海事機関(IMO)の決定で、一般海域でも燃料油に含まれる硫黄分は上限値が0.5%以下に制限される。このため、バンカー重油の使用に関しては、0.5%以下の適合油か、スクラ…

a) ISO(国際標準化機構)の呪縛

周知のとおり、世界的な流れとして、より高付加価値の白油精製を増やすため、二次装置の増強が進んでいる。日本も例外ではなく、第1次と第2次のエネルギー高度化法で、各製油所の統廃…

b) クミルフェノール樹脂混入油の流通

既報のとおり、米国ヒューストンでクミルフェノール樹脂が混入したバンカー重油の被害が、今年の1月以降相次いでいる。1～5月はヒューストンを中心に、パナマ、オランダ領アンティルで…

続きはこちら >

5 原油CIF価格-JCC-予想

8月に日本へ輸入、通関される原油の9月7日時点の見通しは76.65ドル/バレル、円建てが53,670円/klといずれも9月3日と同じ水準に留まった。

一方、9月物は小動き。ドル建て…

[続きはこちら](#) >

6 業界百聞

8月の景気動向調査、国内景気は足踏み状態

帝国データバンクは、8月の景気DI(Diffusion Index)が前月から横ばいの49.5となったことを発表した。自動車生産の持ち直しやインバウンド需要に支えられつつも、猛暑や自然災害が影響を及ぼした。今後は…

[続きはこちら](#) >